



[野菜部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

4. ミナミキイロアザミウマによる露地ナスの果実被害を抑える土着天敵密度

[要約]

露地ナスにおいて、土着天敵タバコカスミカメとヒメハナカメムシ類の合計成幼虫数を葉当たり 0.1 頭以上に維持した場合、ミナミキイロアザミウマによる果実被害の多発を防ぐことができる。

[担当] 岡山県農林水産総合センター農業研究所 病虫研究室

[連絡先] 電話 086-955-0543

[分類] 技術

[背景・ねらい]

岡山県では、近年、県南部を中心に拡大中の露地ナスにおいて、薬剤感受性が低下したミナミキイロアザミウマによる果実被害が問題となっている。

これまで促成ナスで広く普及してきた土着天敵タバコカスミカメを露地ナスでも有効利用し、ミナミキイロアザミウマによる果実被害を安定的に抑制するための土着天敵管理方法を明らかにする。

[成果の内容・特徴]

1. 土着天敵タバコカスミカメとヒメハナカメムシ類の合計成幼虫数が葉当たり 0.1 頭以上の時には、ミナミキイロアザミウマによる果皮被害果率はおおむね 10%以下に抑えられる（図 1）。
2. タバコカスミカメ利用体系においては、栽培前半はヒメハナカメムシ類が優占し、栽培後半はタバコカスミカメが優占しやすい（図 2）。
3. 天敵密度を維持するためには、天敵に影響の大きい薬剤の使用は必要最小限にとどめ、タバコカスミカメに対して影響期間の長い薬剤の使用はできるだけ控える（表 1）。

[成果の活用面・留意点]

1. 土着天敵虫数はナス 20 株の上中位 5 葉、計 100 葉を見取り調査した際のデータである。
2. タバコカスミカメは、県南部においてゴマを栽培することにより誘引・増殖させることが可能であり、土着天敵密度が低い場合には放飼により密度を高めることができる。
3. ヒメハナカメムシ類の密度を保つためには、圃場周囲にヒメハナカメムシ類の温存に適した植物（マリーゴールドやスカエボラ等）を植栽しておくことが望ましい。
4. 害虫密度が高まってから天敵を放飼しても被害を抑えることは困難であるため、害虫密度が低いうちから天敵を温存しておくことが重要である。
5. 天敵密度が維持されていても、ミナミキイロアザミウマの密度が高い場合には果実被害が増加するおそれがあるため、必要に応じて化学合成農薬による防除体系への移行を検討する。
6. ヒメハナカメムシ類に対する薬剤の影響は日本生物防除協議会ホームページ（<http://www.biocontrol.jp/Tenteki.html>）等を参照する。



[具体的データ]

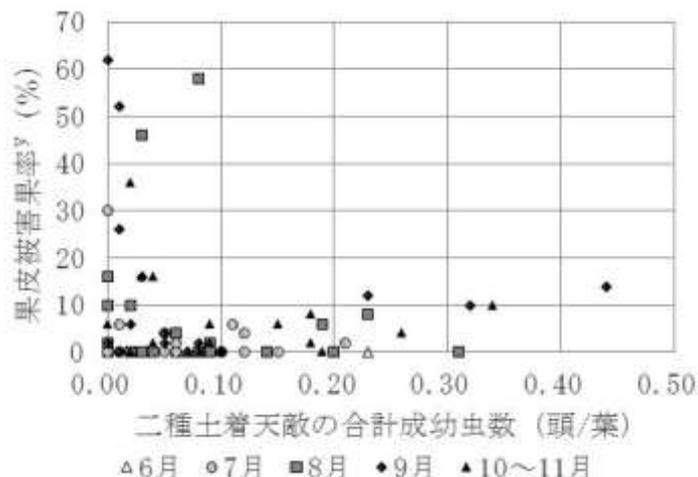


図 1 各調査日における葉部の二種土着天敵（タバコカスミカメ及びヒメハナカメムシ類）の成幼虫数とナス果実のミナミキイロアザミウマによる果皮被害果率の関係²

²2016～2018 年の 6～11 月に県中南部（岡山市南区及び赤磐市）の 4 地点延べ 9 圃場において、約 2 週間おきに見取り調査（20 株×5 葉/株=100 葉）した時点の葉当たり成幼虫数と果皮被害果率の関係をプロットした（n=83）

³各調査日に収穫直前の 50 果について見取り調査し、果皮にミナミキイロアザミウマによる食害痕が認められた果実の割合を算出した

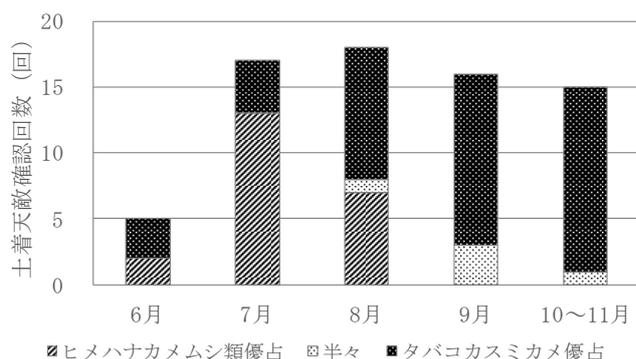


図 2 各調査日において葉部に二種土着天敵（タバコカスミカメ及びヒメハナカメムシ類）のいずれかが確認された回数

注) 凡例の「ヒメハナカメムシ優占」は、天敵ヒメハナカメムシの個体数/二種天敵個体数>0.5、「半々」は、天敵 x 個体数/二種天敵個体数=0.5、「タバコカスミカメ優占」は、天敵タバコカスミカメの個体数/二種天敵個体数>0.5、であることを示す

2016～2018 年、4 地点延べ 9 圃場計 83 回調査の内数

表 1 各種殺虫剤散布後にタバコカスミカメの放飼が可能となる経過日数の目安²

薬剤名	放飼可能となる散布後経過日数
スタークル（顆粒）	49日後
ダントツ（溶）	28日後
コテツ（フ）	21日後
トルネードエース（DF）	21日後
ベストガード（溶）	21日後
アグリメック	14日後
コルト（顆水）	3日後
アディオオン（乳）	3日後
アフアーム（乳）	3日後

²2015年及び2018年に実施した室内試験データに基づく

[その他]

研究課題名：天敵利用による露地ナスの害虫防除体系の確立

予算区分：交付金

研究期間：2016～2018 年度

研究担当者：松岡寛之、西優輔

関連情報等：1) [平成 25 年度試験研究主要成果、65-66](#)

2) [平成 26 年度試験研究主要成果、51-52](#)

3) [平成 30 年度試験研究主要成果、55-56](#)